

America In the Schools (AIS)

AIS ハンドブック



Connection through Business, Culture and Schools



JAPAN-AMERICA
SOCIETY of the
State of Washington
ワシントン州日米協会

後援：文部科学省、外務省、アメリカ大使館、米日カウンシル

このプロジェクトは米日財団からの助成金により可能となりました。



Meet **Mika Yamamoto** – an American girl who goes to Bennett Elementary School.

America in the Schools (AIS) is a free 45-minute PowerPoint presentation for educators in Japan that introduces the American school experience of a Japanese American girl and her diverse classmates.

Using real-life audio and video aids, the lesson brings the experience of U.S. school life to students in Japan. Students see Mika's family, friends, classroom, lunch room and playground. Students also hear a self-introduction from Mika herself and watch videos of Mika's school during class and recess.

Through this lesson, Japanese students learn about American school rules and customs, English language and pronunciation, and the importance of diversity in education. This program is part of the Japan-America Society of the State of Washington's efforts to promote grassroots international education.

Mutual Respect

*What does an "American" look like?
Why are Mika's cousins blonde?*



Student Experience

*How do students get to school?
What do classrooms look like?*



Cultural Diversity

*Why do students say the Pledge of Allegiance every day?
Why are there vegetarian options for school lunch?*

<http://www.jassw-ais.org>

Visit our website!

Teachers in Japan can easily download the AIS lesson from the website. The Teaching Plan is available and ready to use so teachers can start presenting AIS in minutes! On our Matching Site, teachers in Japan can invite volunteers to present AIS in their classroom.



Endorsed by

- Ministry of Foreign Affairs of Japan (外務省)
- Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology of Japan (文部科学省)
- U.S. Embassy in Japan (米国大使館)
- U.S.-Japan Council (米日カウンシル)

America In the Schools は日米の子どもたちの相互理解を深めるということを目指した画期的なプログラムです。日米の絆は日本とアメリカの人々を結ぶ友好的関係に基づいています。私たちは次世代にこの特別な関係を伝えていく責任があります。青少年を対象とした America In the Schools の活動は、そういった意味からも重要な役割を果たしており、このプログラムは我々の子どもたちの世界視野を広げ、日本とアメリカの明るい未来を導く国際人を養成していく事でしょう。日米関係の源となる“人と人”との繋がりをはぐくむワシントン州日米協会の活動を推奨すると共に、皆様のサポートに深く感謝いたします。

“America in the Schools” is a groundbreaking initiative that supports goals shared by both Japan and the United States to increase mutual understanding between the youth of our two countries.

The strength of the U.S.-Japan Alliance rests in the friendships that connect our two peoples. We have a responsibility to the next generation to nurture this special partnership, and “America in the Schools” will play an important role in that effort. Youth programs like “America in the Schools” broaden the perspectives of our young people and transform them into the global citizens we need to lead our nations forward.

I want to commend the Japan-America Society of the State of Washington for expanding the network of people-to-people relationships that form the backbone of the U.S.-Japan Alliance. Thank you so much for your support.

Sincerely,

Caroline Kennedy

Former United States Ambassador to Japan



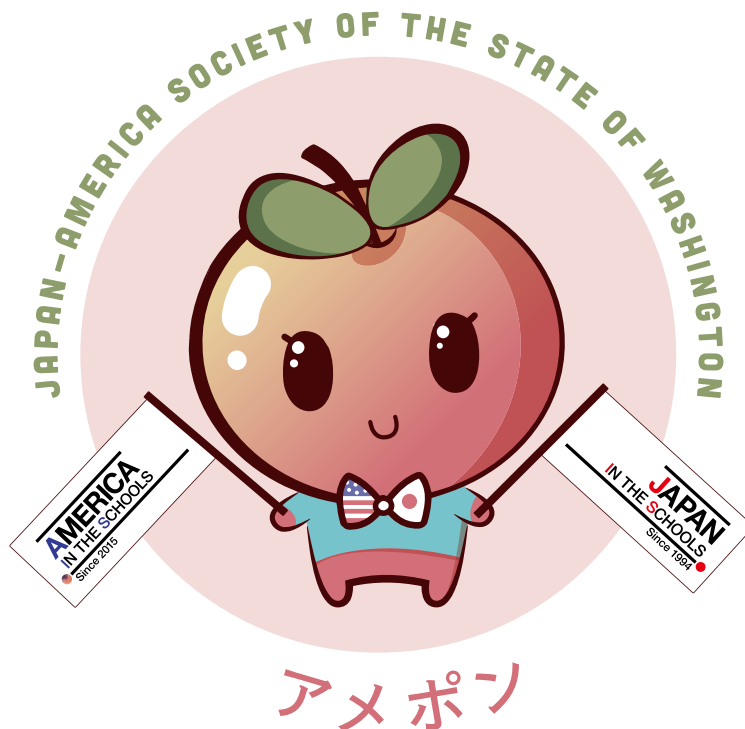
The Japan-America Society of the State of Washington strives to support lasting U.S.-Japan relations and to create events and educational programs that foster understanding and friendship between the peoples of Japan and Washington State. This project is made possible by a generous grant from the U.S.-Japan Foundation.

ワシントン州シアトル

レーニア山、スペースニードル、パイクプレイスマーケット、スターバックス、ボーイング、マイクロソフト、アマゾン、コストコ、シアトル・マリナーズ、etc.



イラスト：高橋英子



JASSW Education Programs

ワシントン州日米協会（JASSW）は日本と米ワシントン州に住む人々の親睦と相互理解を深める為、アメリカワシントン州シアトルに1923年に設立された非営利団体です。私共には20年以上の活動を誇る Japan in the schools (JIS) というアメリカの学生に日本の小学校生活を紹介するプログラムがあり、年間を通して150クラスもの出張授業を無料で行っています。2015年、その実績と経験を活かし米日財団からの大きな助成金を得て、日本の初等教育における英語活動と国際理解教育に無料でご利用いただける45分のパワーポイントプレゼンテーション America in the schools (AIS) を作成いたしました。

AISは、JISの「日本の学生にアメリカの小学校生活を紹介する」内容に加え、アメリカの多民族共存＝Diversityを含めました。より多くの日本の子供達にAISを通してもっとアメリカを知ってほしい、そして外国・外国語への興味を引き出すきっかけ作りになることを願っております。

指導案や指導の為の要領を各スライド毎にまとめたスライドノートも含めた参考資料はJASSW ホームページからもダウンロード可能ですので是非ご利用ください。 <http://www.jassw-ais.org>

ご質問があれば日本語で ais@jassw.org へお気軽にお問い合わせください。

AISを通して日本の国際教育や英語活動の益々のご発展をお祈り申し上げます。

Education Committee Chair
ファーマー玉木尚子（沖縄出身）



3010 77th Ave. SE, Suite 102, Mercer Island, WA 98040 U.S.A.
Phone:(206) 374-0180 Fax:(206) 374-0175

email: ais@jassw.org <http://www.jassw-ais.org>

ホームルームティーチャー（HRT）、
アシスタントランゲージティーチャー（ALT）、
HRT&ALT 別の学習指導案付き

Hi, friends!
との対応可

パワーポイントと
児童用ワークシート付の
1コマ限り副教材

小学 3、4 年生
対象

AIS って どう使うの？

JASSW ペンパル
マッチングで
国際交流が可能（※）

" 総合的な学習の時間 " や
" 社会科 " において、意見交換や
グループプロジェクト等
幅広く使用可

展開型の
国際理解プログラム

アメリカの小学校を学ぶ
ベストパワーポイント！

えいごネットにもものってるよ！

<http://www.eigo-net.jp/info/material/gaikokugo/>

※交流文通を希望される先生に、Japan In the Schools で日本を学んだアメリカの先生をご紹介します。

準備品

再生するための PC と、音声再生のためのスピーカーが必要となります。プロジェクターや電子黒板など、各校の状況に応じた ICT 機器を用いてプレゼンテーションを行ってください。

AIS をご利用頂く際の留意点

- AIS で紹介する小学校は広いアメリカの中で典型的な公立小学校の「一例」でしかありません。全ての情報は学校によって異なる事を念頭に置いて説明をしてください。
- AIS は日米間の「相互理解」と「相互尊重」の理念から制作されました。従ってどちらが良い・悪いではなく「違いを知る事」、そこから「お互いの良い点を知る」事に重点を置いてください。
- AIS 内で使用される全ての画像・映像はワシントン州日米協会が著作権を有しています。無断で再利用、複製はご遠慮ください。
- パワーポイントは途中を省略したり、勝手に変更する事なく全てを紹介してください。
- 日米の「違い」だけでなく「共通点」も同時に探すことにより、子供達はアメリカをより身近に感じる事が出来るでしょう。

ワシントン州日米協会

AIS ご利用の皆様へ

AIS をご利用頂く前に、教育委員会関係者各位、そして現場の先生方から多く寄せられた質問・質問にお答えいたします。また制作者であるワシントン州日米協会の願いもあわせてお伝えします。

AIS (America in the Schools) はどのような目的で生まれたのですか？

ワシントン州日米協会は、日本とワシントン州の人々の親睦と相互理解を深めるミッションに基づき 1923 年に設立された、由緒ある非営利団体です。私達は「異文化理解」や、「日本への興味を引き出す」という目的で JIS (Japan in the Schools) プログラムを制作し、20 年以上に渡り地元の学校現場にて日本を紹介してきました。この JIS の実績を踏まえ、AIS (America in the Schools) が同様に日本の皆様に活用される事を願って制作致しました。

AIS はいつ、どこで、誰に使えるのでしょうか？

学級担任、英語指導者、ALT による指導など、様々な指導パターンに合わせ、指導案及び早見表は日本語・英語の両方を用意しました。また、総合的な学習の時間、外国語活動での利用、社会の時間に国際理解のプロジェクトを行う際の「たたき台」として、または単独での使用のみならず、Hi, friends! の参考資料としての利用など、様々な形態でご利用頂けます。

2016 年度初版は小学校 3、4 年生を対象に作成しましたが、他の学年や中学校・高校でも補足説明を変える事で使用は十分可能です。

AIS をどのように、どんな順序で指導すればいいですか？

プレゼンテーションは、前後の説明やワークシート記入の時間を含め 45 分で完結するように作られています。スライドの順序を変えたり省略する事なく、スライド 1 から順に最後まで解説に沿って進んで下さい。

再生するための PC と、音声再生のためのスピーカーが必要となります。プロジェクターや電子黒板など、各校の状況に応じた ICT 機器を用いてプレゼンテーションを行ってください。

AIS の教育的効果を教えてください。

AIS はシリーズ化したものや教科書の形式ではなく、45 分のパワーポイントプレゼンテーションです。先生方がそれぞれの教育現場にあった指導を進め、より高い効果を出して頂ければ幸いです。AIS を通して、まず「知る」ことから始まり、日米の類似点・相違点の発見、意見交換、更にグループプロジェクトにも発展させることができます。文部科学省が推進する国際教育を進める課程において、「外国」「外国語」への興味を引き出すきっかけ作りになることを願っています。

AIS ナレーション入り DVD はホームページからもダウンロード可能ですが、無料の DVD をご希望の方は ais@jassw.org へお気軽にお申し込みください。



America in the Schools :

アメリカの小学校生活を紹介するプログラム America in the Schools です。主人公のやまもとみかちゃんが通う、ベネット小学校での彼女の一日の様子を見ながら、日本とアメリカの違いや共通点を見つけて、国際理解を深めましょう。ワークシートと鉛筆の準備はできていますか？今日学んだことや感想をかきとめましょう。

America in the Schools :

America in the Schools is a program introducing the daily life of American elementary students in their schools. Let's deepen our international understanding by seeing the differences and similarities between Japan and America as we follow our main character, Mika Yamamoto, through her school day at Bennett Elementary School.

Do you have your worksheets and writing utensils ready? Please write down what you learn today and your impressions as we go.

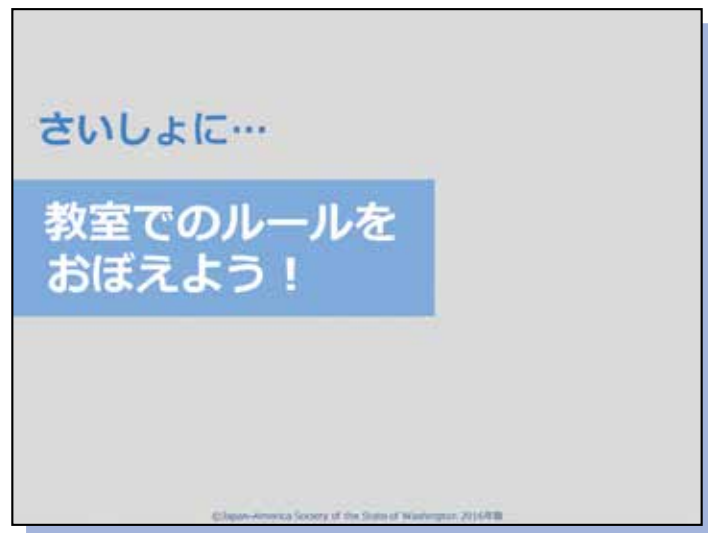


⏸ Pause

🗨 Ask the children

▶ Play

Some of the slides have "Team Teaching Ideas" and "Notes" from Former ALTs.



さいしよに、アメリカの教室で、よく見かけるルールを覚えましょう！

To start with, let's learn the rules of a normal American classroom!



AIS は短時間の打ち合わせで簡単に ALT との Team Teaching が実行できるよう、日本語と英語の打ち合わせシートを JASSW ウェブサイト jassw.org に用意していますのでご活用下さい。



ハンドサインでの合図：アメリカには教室内でよく使われる「声を出さないコミュニケーション方法」があります。今日はその一つの「Quiet Coyote」を紹介します。Quiet Coyote は「静かにしてください」と言うハンドサインです。アメリカでは先生がこの合図を出すと、生徒も同じようにまねをします。全員が同じ合図を掲げ、教室が静かになるまで待ちます。合図は「しー」という言葉はつけず無言で行われます。

Signaling with Hand Signs: In American classrooms, there are a number of ways of communicating without words. Today we will introduce one of those, called “Quiet Coyote.” Quiet Coyote is a Hand-Sign that means “Please be quiet.” In America, when a teacher makes this sign, the students all copy the sign. The teacher will wait until everyone is holding up the hand-sign and being quiet. The sign is done without saying “Shhhh” or making any noise.






Quiet Coyote の他に、先生がパンパンと手を叩き、生徒がパパパーンと叩き返す、教室のライトをつけたり消したりして物を言わずに注意を促すという方法があります。

From former ALTs:




In my experience, “Q” sound can be particularly difficult for Japanese students. Perhaps after introducing the concept of “Quiet Coyote” the ALT and Homeroom teacher could take this opportunity for some quick pronunciation practice. Students could listen to the ALT pronunciation, followed by that of their homeroom teacher. This can be a good opportunity to teach the students that just as there is no such thing as how a “true” American looks, there is also no such things as a unified American pronunciation – different backgrounds, different accents, and that’s okay.



アメリカの事どれくらい知ってる? : 知っていることを 30 秒で書きだしてみましょう。 **II**

-  • 一時停止の間に生徒は鉛筆を用意し書き出す
-  • 児童にどんなものを書いたか聞く
-  ▶ たくさん知っていることがありましたか? では世界地図を見てみましょう。

How much do you know about America? : Write as much as you can about what you know in 30 seconds. **II**

-  • During the pause students will prepare writing instruments, then start writing.
-  • Ask the children what kind of things they wrote.
-  ▶ Did you know a lot about America? Well then, let's look at our world map.



Japan in the Schools (JIS: ワシントン州日米協会がワシントン州で行っているのアメリカ向けの文化・言語紹介プログラム) でも日本の事どのくらい知っている? と同じ質問をしますが、アメリカでは間を入れず児童が様々に思い浮かべたことを積極的に発言します。(隣の人が日本人だとか、お父さんは日本に行ったことがあるとか、聞いていて楽しくなるようなこと、又、豊臣秀吉の朝鮮出兵のような歴史にまつわる話をわずか小学校 1 年生の韓国系アメリカ人や中国系アメリカ人児童が発言し驚かされたこともありました。) 逆に日本では人前での発言が恥ずかしいのか、正しい答えを探そうとするからか、発言に時間がかかる傾向が多くみられました。

From former ALTs:

After having students brainstorm and write, it could be effective to have a quick survey of what the students wrote. I found it particularly effective and fun for the students when the home room teacher and I took turns passing a ball to students who raised their hand.



アメリカはどこにあるでしょうか？ **II**

児童に聞く

▶ この世界地図はみなさんが普段使っているものとは違いますね。

そうです。アメリカ大陸が中心になっていて日本のとは大陸の配置が違います。よく見てください。この地図ではユーラシア大陸が半分に別れてしまっています。日本で使われている地図なら全体を見やすいかもしれませんね。

(画面：飛行機が飛ぶ効果音・アニメーション)

日本とアメリカは飛行機で何時間くらいかかるのでしょうか？ **II**

児童に聞く

▶ 追い風向かい風と条件がありますが、大体 10 時間くらいです。

一口にアメリカと言っても大陸：南アメリカ大陸や北アメリカ大陸を意味することもあるので注意しましょう。国を表す時は USA といったり、United States of America といったります。オリンピックなどの競技会ではアメリカ人は USA ! USA ! と自分の国を応援していますね。

Where is America? **II**

Ask the Children

▶ This world map is different from the one you always use, isn't it?

Yes! The American continents are in the center, so the American map looks different from a Japanese map. Take a good look. On this map, the continent of Eurasia is cut in half. The Japanese map makes Eurasia easier to look at.

(Screen : Airplane flying animation and sound effects)

About how many hours does it take to get from Japan to America on an airplane? **II**

Ask the children

▶ It usually takes 10 hours, depending on headwind or tailwind.

When you say, "America," it can mean North America, Central America or South America, so be careful about which continent you mean. When talking about the country, say, "USA" or "US" or "the United States of America". At world sporting events such as the Olympics, Americans cheer their team by shouting USA! USA!



これはアメリカ合衆国の地図です。地図の上にかかれているのは州の名前で、50州あります。

では、アメリカの首都はどこか知っていますか？ **II**

児童に聞く

(画面：ワシントン D.C. アニメーション)

- ▶ アメリカの首都はワシントン D.C. です。ワシントンという名前の州もあるので、ワシントンと言われたら、首都なのか州なのかを確認する必要がありますね。ちなみにこのビデオを作成した日米協会はワシントン州にあります。シアトルマリナーズという野球のチームがあるところです。

This is a map of the United States of America. There are 50 states, and their names are written on the map. Now then, do you know where the capital of the US is? **II**

Ask the Children

(Screen : Washington D.C. animation)

- ▶ The capital of the US is Washington D.C. There is also a state called Washington, so if someone says Washington, check to make sure which one it is!

By the way, the Japan-America Society, the organization that created this video, is located in Washington State. This is also where the Seattle Mariners are from!



ワシントンも先ほどのアメリカと同様、州なのか首都なのかの区別が必要です。(アメリカ人同士でも会話の中で確認が必要な時があります。)

From former ALTs:

Your JTE can explain how states are similar to prefectures and ask which states the students already know. Most of them know Kentucky because of KFC and New York, but this is a great chance to explain that Hawai'i is also a state.



今日のビデオの主人公は Mika Yamamoto さんです。

この女の子はアメリカ人なのですか？ **II**

児童に聞く

▶ みかちゃんの自己紹介を聞いてみましょう。

Hi, my name is Mika. I'm in the fourth grade, I'm ten years old, I live in Seattle with my mom, my dad and my sisters, and I like bunnies.

Mika ちゃんは苗字も名前も日本名ですが、アメリカ生まれ、アメリカ育ちの「アメリカ人」です。アメリカ人と言えば「白人」や「黒人」を最初に思い浮かべる人が多いかもしれませんが。しかし世界中の国からの移民が多いアメリカでは、実に様々な人種や文化が混じっていて、一見みただけでは誰がアメリカ人なのかわかりにくいのです。

The main character in today's video is Mika Yamamoto.

Is this girl an American? **II**

Ask the Children

▶ Mika's voice recording.

Hi, my name is Mika. I'm in the fourth grade, I'm ten years old, I live in Seattle with my mom, my dad, and my sisters and I like bunnies.

While Mika's first and last name are both of Japanese origin, she is an American girl, born and raised in America. When you hear "American" the first people who come to mind will likely be Caucasian or African-American. However, America is made up of immigrants from all over the world. Telling who's American from first glance can be tough!



この二人は誰でしょうか？ Mika ちゃんのお友達かな？

Mika ちゃんのお姉さんですよ。似ていますか？日本にいたら日本人だと思ってしまうかもしれませんね。次の写真ははどうでしょう？ Mika's Cousins とありますね。Cousin は “いとこ” という意味です。Mika ちゃんには二人のいとこがいるので Cousins と単語のあとに s がついていますね。それにしても姉妹といとこでずいぶん見た目が違いますね。

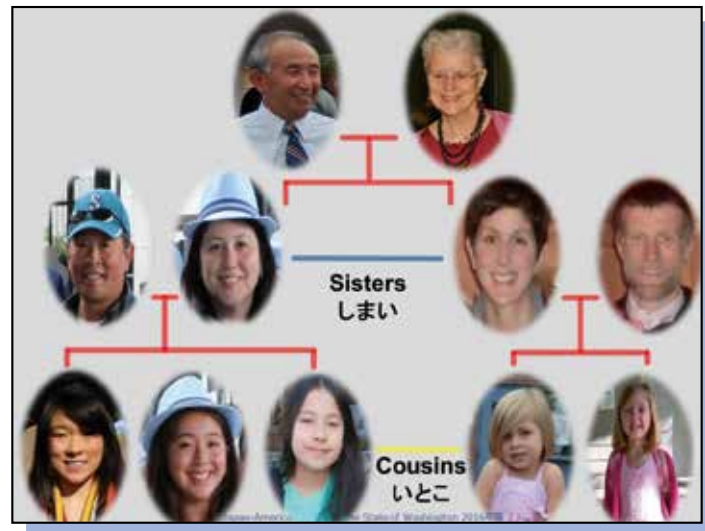
Now who are these two? Could they be Mika's friends?

They are Mika's older sisters. Do they look alike? If they were in Japan, you might think they were Japanese. What about this picture? It says “Mika's cousins.” Mika has two cousins, so the word cousin has an "s" attached to make it plural.

They look pretty different for being cousins, don't you think?



英語では姉や妹を Sister といいます。姉は Older sister、妹は Younger sister です。あれ？でもスライドには sisters と S がついていますね。Sister と sisters、どちらがうのでしょうか？みなさんが勉強する英語は日本語とちがうルールがいくつかあります。単数と複数は区別されます。英語は数を気にする言語なのですね。覚えておいてくださいね。



ちょっと整理してみましょう。

アメリカでは家族や親せきの中でもこのように様々な人種が混じりあっていることもあります。みかちゃんのお父さんは100%日本人の血を引いたアメリカ人、お母さんは100%日本人の血を引いたアメリカ人と白人のハーフです。このように家族間でも人種が混じり合う事で「人種の多様性」が起こるのですね。

Let's organize things a bit.

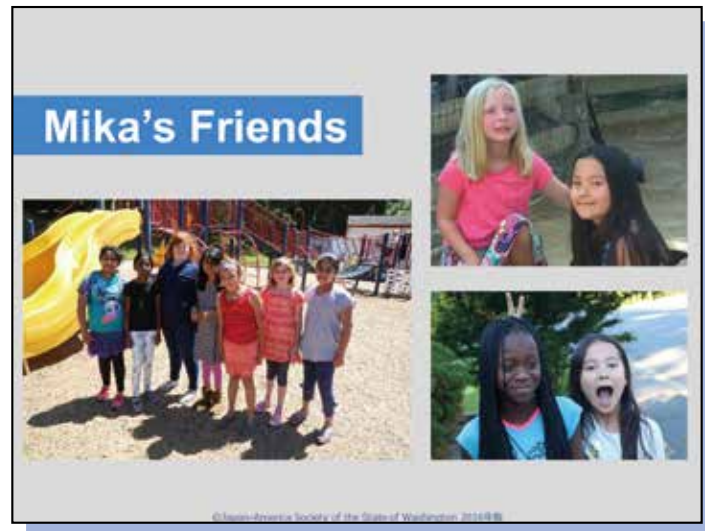
In America, it is common for ethnic roots to be mixed among family and relatives. Mika's father is an 100% ethnically Japanese American, while her mother is half and half from a 100% Japanese father and a Caucasian mother. You can see so much of the world's diversity just in this one family!



Mika ちゃんの父親は日系アメリカ人（3世）です。父方の祖父はアメリカ人として第二次世界大戦で戦った100%日本人の血を引く日系アメリカ人（2世）で、祖母も100%日本人の血を引く日系アメリカ人（2世）です。曾祖父は広島から。曾祖母は福岡からの移民（1世）です。

From former ALTs:

If you feel comfortable, you can explain your own family's background.



Mika ちゃんのお友達です。同じクラスの中に様々な人種のお友達がいます。肌や髪の色が違って、戸惑うことなく仲良く学んだり、遊んだりしています。

These are Mika's friends. Even in the same class, there is a wide variety of ethnicities. No matter what the color of their hair or skin, these kids play together all the same.



アメリカという国の多様性を肌の色だけで表すことはできません。だからこそアメリカでは例えば子供でもしっかりした意見をもつ、言えるということ是非常重要的になります。(保育園や幼稚園から、クラスメートの前で Show and Tell という自分の好きなものなどを発表する機会が設けられます。) 互いに違いを受け入れそれぞれを尊重するということは、アメリカ建国の礎となっているのです。

From former ALTs:

At this slide, the ALT/home room teacher may take a moment to talk to students about the concept of diversity, starting off with a dialogue. For example, the ALT would ask the Homeroom teacher in Japanese or English, "Teacher, what is 'tayousei'?" 「先生、多様性って何でしょうか？」 The Homeroom teacher could then begin with a dictionary definition, after which the ALT could reply something like, "Oh, I see. In English, 'tayousei' is 'diversity.'" 「あ、ダイバーシティか。なるほど。では、英語で言うと、Diversityですね。」 The ALT would then teach the students the word 'Diversity' in English and its correct pronunciation. This gives the student concrete word in English to express the nuances of diversity that they will learn throughout the presentation.

さあ、学校へ行こう！

©Japan-America Society of the State of Washington 2014年第1版

さあ、学校に行きましょう！

Now, let's go to school!



これは日本人の男の子が、朝学校へ行く時の写真です。

(画面 : 「いってきます」)

英語ならどのように言うでしょうか？ **II**

(画面 : 英語では？ 「Good-bye」)

▶ 違う国の言葉の中に、必ずしも日本語と同じ意味を表現する言葉が見当たらない時があります。行ってきます。ごめんください。おじゃまします。いただきます等、日本独特の文化的な言葉は英語だとどんな言葉になるのでしょうか。

男の子と Mika ちゃんのカバンに違いはありますか？ **II**

📌 児童に聞く

▶ アメリカにはランドセルはありません。そのかわり各自好きなバックパックを使います。バックパックは英語で、リュックサックのことです。

This is a picture of a Japanese boy going to school in the morning.

(Screen : "Ittekimasu")

What would you say in English? **II**

In English? Good-bye

▶ Every language has words or phrases that are not easily expressed in another language. In Japanese, phrases like itte kimasu, gomen kudasai, ojama shimmers and itadakimasu are just a few expressions tied to Japanese culture that are difficult to express in English.

Is there a difference between Mika's bag and the boy's bag?

📌 Ask the Children

▶ Randoseru and Rucksack **II**

There are no randoseru in the US. Instead, all students use a bag they like. In Japan they are called 'rucksacks', but in the US they are called 'backpacks'.



最初の男の子のスライドは Japan in the Schools で使っているものです。アメリカでは“いってきます・いってらっしゃい”はペアワードで誰かと一緒に使う言葉で、行ってきますと Bye の違いは、行ってきますは行ったら帰ってくるという意味が含まれている豊かな日本語表現の一つとアメリカでは説明しています。いただきます、ごちそうさま、お邪魔しますなども日本独特の言葉で英語に直訳できるものではありません。あえて言うならどうなのか、ALT に聞いてみましょう。



みなさんは今日、学校までどのように来ましたか？お父さんやお母さんに送ってきてもらった人はいますか？テレビや映画でアメリカの黄色いスクールバスを見た人は多いかもしれませんが、全員がスクールバスで来るわけではありません。学校のすぐ近くに住んでいる人は歩きますし、また自家用車で送ってもらう人も沢山います。

How did you come to school today? Who was dropped off by your mom or dad?

You may know America's big yellow school buses from movies or TV, but not everyone goes to school on the school bus. Students who live close to school might walk, and others might get dropped off by Mom or Dad in the family car.



スクールバスは教育委員会が小・中・高校と循環させているものなので、必然的にアメリカの学校の始業時間は各学校で違ってきます。その土地の気候にもよりますが、ワシントン州の高校は朝7時過ぎから始まります。ランチは3交代で食べるので終業時間は同じでもランチの時間は早ければ10時半ごろから始まります。



あれ？ Mika ちゃんは何をしているのでしょうか？

「Safety Patrol: 交通安全パトロール」です。学校周辺には登下校の時間、沢山の車やスクールバスが行き交います。ここで交通整理をするのは大人ではなく小学校の最上級生です。当番制というのではなく、生徒や先生から選ばれた児童が責任をもって行います。

What's this? What is Mika doing in this picture?

She is participating in the “Safety Patrol : Traffic Safety Patrol.” Before and after school, there are many cars and school buses driving in the area around the school. Older students monitor traffic safety during this time, not adults. Students and teachers choose which students are allowed to perform this important duty.



1年間役目を終えたら、就業時間内で1日プールやボーリングに行くという特別なお褒美があります。

From former ALTs:

(Slide 14 – End): While Going Through the School Day – The ALT and homeroom teacher could ask the students to write down the things they see from the following slides of Mika’s school, such as ‘school bus’, or ‘snack’ , either in Japanese or English if they know the word. At the end of the presentation the ALT or Homeroom teacher could ask students to raise their hands and share the words they wrote while the other teacher writes the words on the board. The Team-Teachers would then go through the list, translating the Japanese words into English. Once 10-15 words are gathered, the teachers may have students play “American School Bingo” using the vocabulary list the students have created.



Mika ちゃんが通うベネット小学校です。皆さんが通う学校とどんなところが似ていたり、違っていたりしますか？ **II**

相違点、同類点を探す

▶ アメリカの公立小学校は、たいていの場合幼稚園と一緒になっています。各学校には必ず「マスコット」がいて、その多くが犬や鳥などの動物です。Mika ちゃんの学校のマスコットはブルドッグですね。そして校歌がある小学校はほとんどありません。

This is Mika's school, Bennett Elementary. What parts of this school seem different or similar to your own school? **II**

Look for differences and similarities

▶ In America, kindergarteners are often in the same school as the elementary school students. Every school has its own mascot, usually an animal such as a dog or bird. We can see in the picture that Mika's school mascot is the bulldog, right? Also, most elementary schools do not have a school song.



学校内に池があったり飼育小屋があったりすることはほとんどありません。学校のマスコットはプロスポーツにあるマスコットと同じようにシンボルとなり、仲間意識を育てる重要な役割を果たします。



日本のほとんどの学校には靴箱がありますね。

Mika ちゃんの学校にはありません。アメリカでは一日中同じ靴で過ごします。「体育館シューズ」が必要な学校もほとんどありません。体育の授業は体操服もなく、そのまま着替えず授業を受けることが多いです。

Mika ちゃんが歩いている校内の写真で気が付いたことがありますか？

Mika ちゃんの学校は床がカーペットです。全ての学校がそうではありませんが、掃除や修理が簡単という理由でカーペットが多いようです。

Most Japanese schools have a shoe cubby.

There is no shoe cubby in Mika's school. American students spend all day wearing the same shoes. Most schools also don't require gym shoes, or even a change of clothes for gym class! Students simply wear the same outfit for the whole day.



日本と比べて乾燥しているからか、濡れても日本よりは早く乾きます。Janitor（用務員）が毎日掃除機をかけ清掃します。



Good morning! いよいよ学校が始まります。

あれ？みんな教室の外で集まっています。何を待っているのでしょうか？多くのアメリカの学校では、始業のベルが鳴るまで子供達は教室の外で待たなければなりません。

この写真は朝、先生がドアを開けてくれるのを待っている写真です。

(画面：ベルの音)

あ、ベルが鳴りました。ではどんな様子かみてみましょう。

Good morning! Finally, school is about to start.

But what's this? Everyone is gathered outside of the classroom. What are they waiting for? In most American schools, the children have to wait outside the classroom until the class bell rings.

In this picture, the students are waiting patiently for the teacher to open the door.

(Screen : The sound of the bell)

Ah, the bell rang. Now then, let's see what their morning looks like.



学校の方針で生徒が自由に校内に出入りできるところもあるようですが、ワシントン州のほとんどの学校では始業直前に先生がドアを開けて初めて入ることができます。(大雨や雪の日は一時的に入ってもらえることもあります。) 教師には監督責任があるので、その始まりと終わりを徹底しているということです。



(画面 : ビデオ映像 - 教室に入ってくるシーン)

(画面 : "xx's, I got. Adam's, I got. Who else did I give one of these to? Bella.")

(Screen : Video – Entering the Classroom Scene)

(Screen : "xx's, I got. Adam's, I got. Who else did I give one of these to? Bella.")



新学期前にはその年にクラスに必要な備品リストが学校のホームページ、そして学校近くのスーパーや文具店に出回ります。みんなで持ち寄りクラスで使うものと個人的に使うものがありますが、以下のリスト（一例）からもわかるように、3ダース分の鉛筆は削ってクラスルームで使う備品として扱われます。担任と児童の家庭とのやり取りはEmailが主流であり、必要なものが不足すると担任はEmailで親へ寄付を呼びかけます。

Fourth Grade General Education Communal Classroom Supplies (4年生普通科クラスで共有する備品)

- 3 boxes, pre-sharpened pencils. Ticonderoga brand is best! Please no mechanical pencils. (削ってある鉛筆、シャープペンシル不可)
- 6 erasers, Pentel Hi-polymer White Block Eraser; comes in a pack of 3 (消しゴム)
- 2 black Sharpies (黒マジックペン)
- 2 red pens (赤ペン)
- 1 pack expo pens, 2-4 pens (ホワイトボード用ペン)
- 2-4 yellow highlighters (黄色蛍光マーカー)
- 1 pack Avery permanent glue stick; comes in pack of 6 (スティックのり)
- 3 boxes of Kleenex (箱ティッシュ)
- 2 packs of wide ruled paper (幅広野線入り紙)
- 1 bottle of hand sanitizer (ハンドサニタイザー)
- 1 ream of white printer paper (コピー用紙)
- 1 pack of baby wipes (ウェットティッシュ)

Personal supplies (各自の持ち物)

- 1 pair of small scissors (ハサミ・小)
- 24 pack Crayola Crayons (クレヨン)
- 10 pack Crayola markers (big) (太カラーペン)
- 10 pack Crayola markers (thin) (細カラーペン)
- 24 pack Crayola colored pencils (色鉛筆)
- 1 pencil box (筆箱)
- 1 small manual pencil sharpener (手動鉛筆削り・小)
- 2 composition books (作文練習帳)

Donation items (寄付でまかなう備品)

- Papermate Black flair pens (黒フェルトペン)
- Small and large sticky notes (no dispensers needed) (大小ポストイット)
- Scotch tape (セロテープ)
- Gallon or quart size Ziploc bag (not required for each student to bring, but other items we will use throughout the year.) (ガロンかクォートサイズのジップロック袋。これは全員が持ってくる必要はありませんが、他の備品については年間を通して使います)



Mika ちゃんの教室です。黒板でなくホワイトボードがあります。ワシントン州のほとんどの公立小学校では電子黒板が使われています。

ほかにどんな点が違いますか？共通点も併せて探してみましょう。 **II**

違いを探す

▶ 先生が投影機を使うことも沢山あります。

教室に生徒用のコンピューターが数台あります。もちろんインターネットにつながっています。

授業中の様子です。文具や教科書は持ち帰らずクラスメートと一緒に使います。日本のようにひとりひとりに教科書が配布されることはありません、毎日家に持って帰ることもありません。

教室の中でマイクを使う先生もいます。

This is Mika's classroom. There is no blackboard, but a whiteboard instead. Most public schools in the State of Washington use electronic whiteboards.

What other points are different? Let's search for the differences and similarities. **II**

Search for differences

▶ There are also a lot of times when the teacher uses a projector.

In many classrooms there are a number of computers with internet connections for the students to use.

This is what an average class looks like. Tools and textbooks are not taken home, but used in class with classmates. Unlike Japan, textbooks are not given out to each student and most times are left at school in the classroom.

There are also teachers that use a mic in the classroom.

Daily schedule 時間割		2015年6月9日(火曜日)の時間割	
		9:00 Attendance	朝の会
		9:05 Morning Work	話し合い (誰かが出したテーマについて話し合う)
		9:20 Literature Circles	朝の本読み練習 (グループごとに輪になり、同じ本を声を出しながら本を読む)
		9:45 Library	図書室の先生と学習
		10:25 Math	さんすう
		12:00 Lunch/Recess	昼食と昼休み
		12:45 Star Reading	パソコンを使ったテスト
		1:50 Recess	休み時間
		2:05 Science	理科
		3:25 Final Bell	下校の時間

デイリースケジュール、Mika ちゃんの時間割です。

ホワイトボードに手書きでかかれていますね。

みなさんと比べて内容はどうでしょう？ **II**

 **違いを話す**

Daily Schedule: Mika's daily schedule

The schedule is written out by hand on the whiteboard.

How do the contents compare to your schedule? **II**

 **Discuss the differences**

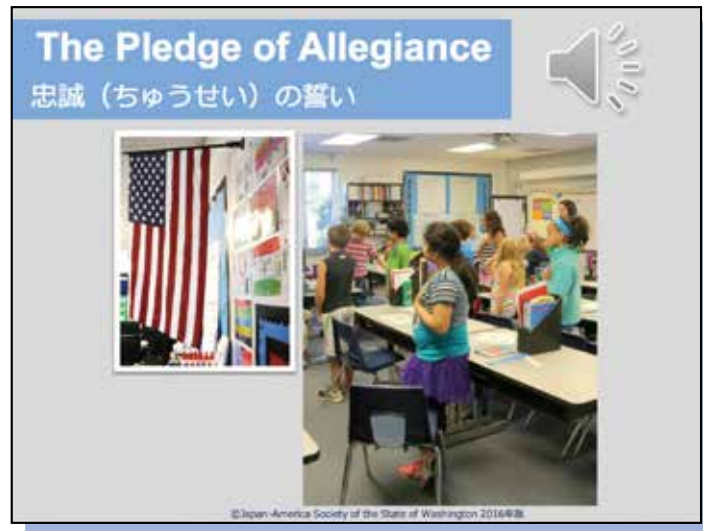


日本のような時間割はありません。ベルの時間も始業 5 分前の Warning Bell と始業、お昼休みの始まりとその後の休み時間終了のベル、そして終業（下校）のベルのみです。

授業と授業の間に 10 分の休憩時間と決まったものではないので、先生がその都度、はいここで 5 分休憩といったタイミングでトイレに行くことになります。

それ以外で行きたくなればトイレパスを使い、それを手にした児童が一人づつなら廊下に出てトイレに行けるという決まりがあるようです。

月曜日から金曜日の中に 1 日短縮があります。



▶ みんな手を胸に当てていますね。何をしているのでしょうか？

“I pledge allegiance to the flag of the United States of America and to the republic for which it stands, one nation, under God, indivisible, with liberty and justice for all.”

これは忠誠の誓いです。アメリカにいろんな人たちが多く住んでいることは、先ほど学びましたが、国として一つにまとめることは大切です。

内容は“私はアメリカ合衆国の旗と国、そして神様のもとにひとつとなり、全ての人に自由と正義が約束されたアメリカという国に忠誠を誓います”というものです。

小中学校ではほぼ毎朝読みます。

学校の入り口にも旗ポールがあり、毎日国旗を掲揚します。

▶ Everyone has their hand over their heart. What do you think they're doing?

This is the Pledge of Allegiance. We discussed earlier how America is a country in which a wide variety of people live. That makes it important to come together as one country.

The pledge goes “I pledge allegiance to the flag of the United States of America and to the republic for which it stands, one nation, under God, indivisible, with liberty and justice for all.”

In elementary and middle school, they recite it nearly every day.

There is also a flag pole at the entrance to the school, and they raise that flag every morning.



アメリカの多民族、多様性をまとめるために忠誠の誓いを毎朝読むことは大切なのでしょうね。



4枚とも読書の時間の光景です。グループで輪になって音読したり、床に座って読んだり、タブレットを使っている人もいますね。日本の国語の授業のように全員が揃って教科書を読むというのではなく、アメリカでは、それぞれの生徒の読書力にあわせて、グループや個人で勉強することが多いです。

All four pictures show reading time in the classroom. There are children forming a circle and reading out loud, sitting on the floor and reading together, and even reading from a tablet. Unlike Japan's language classes, where all the students read from the textbook together, American students often break into groups based on their own reading level, or even study on their own.



読書や算数はレベル別指導が主流です。アクティブラーニングの一つであるリテラシーサークルは日本でも最近取り入れていこうという動きがあるようです。



アメリカでは「お腹が空くと勉強に集中できない」「子供達は常にエネルギー補給する必要がある」という考え方で、おやつを学校にもって来てもよいことになっています。好きな時間に食べていい学校もありますが、たいていは食べる時間や場所が決められています。

「スナック」と言っても甘いお菓子ではなく、果物や野菜スティック、クラッカーなどヘルシーなものを食べるようにすすめられています。

みなさんだったらどんなものを学校に持ってきたいかな？

In America, the philosophies “They can’t concentrate on an empty stomach” and “Children need to continually recharge their energy” mean that students are allowed to bring snacks to school. There are schools that allow them to eat when they want, but most schools have a designated time and place for snacks.

Though we call it a “snack”, we don’t mean junk food. Students are encouraged to eat healthy things such as fruit, veggie sticks or crackers.

If it were you, what kind of snack would you want to bring?



学校におやつを持ってくるというこのスライドは、アメリカはいいなあという声が多く聞こえるところですが、大切なのはどうしてアメリカではそうなのかということです。日本は学校で食指導があり、決まった時間にしっかり食べるというのがポイントで、アメリカではお腹がすいたら集中できないということがポイントで、どちらも間違っていることはありません。自分たちの決まり事や考え方だけにとられず、どうしてそうなのかを考えることは異文化理解において非常に重要なことです。

From former ALTs:

While the JTE shows pictures of suitable snack options, the ALT can teach the English names of those items to the students. Many students will already know simple English words for fruits and vegetables, so this is a good opportunity to reinforce their knowledge and pronunciation. You can also ask if unhealthier items would make a good snack. Items such as potato chips, cake, cookies, etc have similar pronunciation in English and Japanese, so students will feel more comfortable with those words.



ランチタイムです。ちょっと日本と様子が違いますね。写真のコンピューターは何のためなのでしょう？右の男の子は何をしているのでしょうか？
アメリカでは給食がありません。この男の子は自分のパスワードを使ってその日のランチを買っているのです。

Now it's lunch time. It looks a bit different from Japan. What do you think the computer in the picture is for? What is the boy on the right doing?
America does not have one set lunch for everyone. This boy is putting in his password to buy that day's lunch.



アメリカでランチを教室で食べる場所はほとんどないでしょう。ジムやカフェテリアのスペース上、児童が同じ時間に一齐にランチを食べることができない学校は、ファーストランチ、セカンドランチとランチスケジュールが2つに分かれたりします。給食は支給されるものではなく、買って食べるものです。残高不足の場合、すぐに食べれなくなることはありませんが、それが続くとクラス担任ではなく学校のオフィスから連絡がきます。児童のランチ代が払えない低所得者には、教育委員会へ申請し無料になったり、ディスカウントとなる制度があります。



さあ、今日は何を食べましょう！あれ？バイキング？ランチを買う人は好きなものを好きなだけとっていいんですよ。ただしおかわりはできません。

ちょっとメニューを見てみましょう。ランチは3ドル、ドリンクはミルクかチョコレートミルク、豆乳などが別売りです。この日のスペシャルはワッフルですが、他にハンバーガーやチキンシーザーサラダ、ベジタリアンのメニューもありますよ。

Now, what shall we eat today? What? A buffet? Those who buy lunch can get what they like, as much as they like. However, they cannot come back for seconds.

Lets take a look at the menu. Lunch is 3 dollars, and drinks, like milk, chocolate milk and soy milk are sold separately.

Today's special is waffles. Hamburgers, chicken Caesar salad and vegetarian options are also available every day.



ランチを選択できるというのが特徴です。アメリカの小学校のランチは日本のように同じものをクラスメートと一緒に準備して食べるという時間ではありません。



みんなどこで食べていますか？

写真をよく見るとバスケットボールのゴールがありますね。ここは食堂に早変わりした体育館です。アメリカでは食堂がない学校は体育館で食べます。

お弁当を持ってくる生徒もいます。Mikaちゃんのお弁当はどんなものかな？みなさんが想像するお弁当と同じですか？

Where does everybody eat?

If you look closely at the picture, you can see a basketball hoop. This is a gymnasium changed quickly into a cafeteria for lunch time. In America, schools without a cafeteria eat in the gym.

There are also students who bring a lunch box. I wonder what Mika has in her lunch box? Is it the same as you imagined an American lunch box would be?



アメリカにはキャラクター弁当といったものはありません。スライドの写真のとおり、ピーナツバターとジャムを挟んだものや、リンゴ（切らずにまるまゝの場合も多い）というのも定番です。いろいろな人種が多く通う学校では、見たこともないようなものを食べているクラスメートがいるかもしれませんが、そういったことを通じて、児童は皆人はそれぞれ違うのだということを学んでいるのかもしれない。

From former ALTs:

(Slide 14 – 26): One thing I found to be particularly effective and engaging for my students while teaching a unit on school and classroom related vocabulary was to have a dialogue with the Homeroom teacher about his/her daily life during elementary school and my own. Something similar could be done at this time in the presentation in which the ALT reacts to the scene in the slide, comparing and contrasting it to his/her own elementary school experience, and then asking the Homeroom teacher how things were for them growing up. In this way students could come to appreciate differences in that of Mika's school life, those of the ALT, and even how things have changed in Japan through the experiences of their homeroom teacher.

It's also a good idea to note how most schools allow students to sit wherever they want with whomever they want. Students do not have to sit with their lunch groups or even their own class.



英語では学校の休み時間のことを“リセス”といいます。
みんな元気よく遊んでいますね。遊具も日本のものと違いますね。

In English, the school's break time is called “Recess.”
Everyone is playing very energetically, huh. The play structures are also different from Japan.

ALT に聞いてみよう

Recess という言葉と日本人が比較的よく知っている Break とではどう違うのでしょうか。ALT に聞いてみては如何でしょうか？



実際に遊んでいるところを見てみましょう。

(画面：ビデオ映像)

Let's take a look at the kids while they're playing.

(Screen : Video)



遊具も含めて運動場の様子も随分違いますね。トラックがないところも多いですが、ソフトボール場があったりすることもあります。屋外で全校朝礼をすることはありません。



みなさんは給食が終わったら掃除の時間ですね。

アメリカの子供たちは自分で教室を掃除しません。通常は用務員さんが掃除をします。

大人がモップや掃除機を使って効率的にきれいにすることです。

みなさんは“アメリカの子供たちは掃除をしなくていいなあ”と思うかもしれませんが、日本では掃除も大切な勉強の一つと考えられています。

他の国の文化を知るうえで、その国の考え方を理解することは大切です。

For all of you, after lunch it's time to clean.

American children do not have to clean their classrooms themselves. That is usually done by someone called a 'custodian'. The adults can use a mop or vacuum to clean up efficiently.

You might think, its nice for American kids, not having to clean. However in Japan, cleaning is considered an important part of your studies.

On top of learning about a different country's culture, it is also important to learn about that country's way of thinking.



アメリカでは掃除は学校で学ぶこと・教えることではありません。Japan in the Schools ではこのシーンになると子供たちも先生も一様に驚きます。自分の教室だけでなく、全校を児童が掃除するのですよと教えると、子供だけでする掃除で本当にきれいになるの？とか、お金がないから人が雇えないのか？と聞く子もいます。Japan in the Schools では日本の児童は先生の指導の下、自分が使ったものは自分できれいにすることを経験すると学びますと伝えていきます。



(画面：ベルの音)

ベルがなると、生徒たちが一列に並びました。どこへ行くのでしょうか？

廊下に出て身支度をしています。ああ、終業のベルだったのですね。

Mika ちゃんの学校ではバックパックは廊下に掛けてあるので、教室を出て、バックパックを取って下校となります。アメリカには皆で起立、礼、さようならという挨拶はなく、みんな Bye, See you tomorrow などとカジュアルに挨拶をして家へ帰ります。

(Screen : The sound of the bell)

When the bell rings, the students form a line. Where are they going?

They are packing their things in the hallway. Oh, that was the final bell.

In Mika's school, backpacks are kept in the hallway, so when school is over, they go into the hallway, get their backpack, and go home.

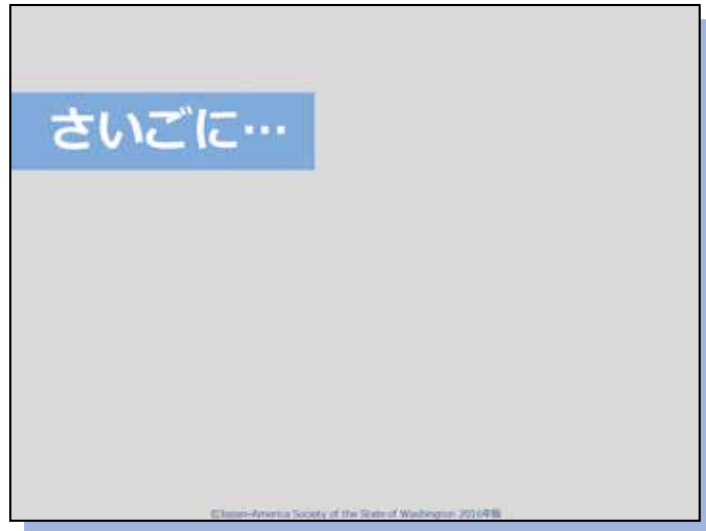
In America, students do not stand, bow and say goodbye together like in Japan. Everyone says things like "Bye", and "See you tomorrow", in a very casual way before going home.



終礼の時間が下校の時間です。スクールバスも終了のベルのすぐ後に出発します。監督のない場所で子供だけで学校に残るということはできません。

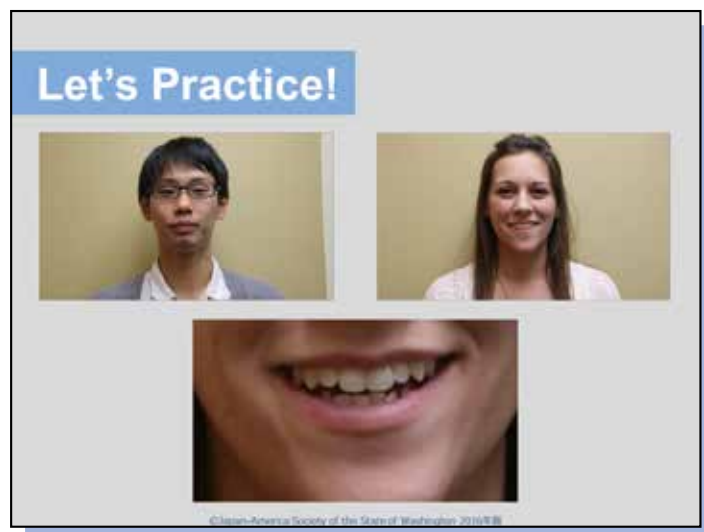
From former ALTs:

You can practice saying casual greetings and teach common phrases, including slang. In my experience, sayings such as "See you later, alligator!" or "TTFN" or "Toodles" always get a positive response.



最後にみなさんに一つ覚えておいて欲しいことがあります。

Lastly, there is one thing we would like everyone to remember.



英語で“ありがとう”は Thank you といいます。

ここでは日本人とアメリカ人の二人が "Thank you" の発音をします。

動画を見て、二人の違いを比べてみましょう。

聞こえ方だけではなく、口の動かし方、表情も注意して見てくださいね。

(画面：ビデオ映像 日本人)

(画面：ビデオ映像 アメリカ人)

みなさん、違いがわかりましたか？音の違いはどこからくるのでしょうか？

(画面：ビデオ映像 口のアップ)

ポイントは歯と歯の間から舌を出すか出さないかです。舌をかみそうですね。でも一番大切なことは感謝を伝えたいという気持ちです。みなさんも "Thank you" と 笑顔で伝えられるといいですね。

In English, instead of “arigatou” we say “Thank you.”

Here an American and a Japanese person will say, “Thank you.”

Let's watch the video and compare.

Please pay attention not just to how it sounds, but how they move their mouths and even their expressions.

(Screen : Video Japanese Person)

(Screen : Video American Person)

Did everyone understand the differences? Where do you think the difference in sound comes from?

(Screen : Video Mouth Close-up)

The point is whether the tongue comes out between the teeth or not. It's almost like you're going to bite your tongue. But the most important thing isn't your pronunciation – it's showing how grateful you are. Everyone be sure to say 'Thank you!' with a big smile!



英語活動では英語に慣れ親しみながら発音することが大切であり、発音は2の次です。しかしその音がネイティブとどのように違うのか？ 耳をならして、その音の違いがどこから来るのかということを知ることは初歩の段階で大切かもしれません。

英語特区に指定されている東京荒川区の小学校では1年生から英語活動がありますが、授業の始まりには必ず株式会社 MPI 監修の“DVD でフォニックス”という発音体操をしています。繰り返すことで自然と英語の発音のコツがわかるようになるのでお勧めです。先生方も是非一緒にやってみてください。



みなさん一緒に読んでみましょう。

みんなで音読

アメリカにも沢山の種類の学校があり、それぞれに特徴があります。今日皆さんに紹介したのは、ワシントン州にある Mika ちゃんに通う“ベネット小学校”でした。

インターネットで世界の情報がすぐわかるようになった今、他の国の小学校の様子も調べると面白いかもしれませんね。

Everyone, let's try reading this together.

Read together out loud

America has many different kinds of schools, and they all have unique characteristics. What we introduced to all of you today was Mika's school in Washington State, Bennett Elementary School.

In current times where information about the world is readily available on the internet, it might be fun to see what school life is like in other countries.



ワシントン州日米協会は Japan in the Schools の学校訪問でいろいろな学校の様子があるので、その経験から America in the Schools をまとめました。皆さんの学校に出入りする外国語教師や海外経験のある人にも彼らの小学校がどうだったか是非聞いてみてください。Mika ちゃんとは様子が違うかもしれませんね。

ALT に聞いてみよう

ALT の卒業した小学校はどのような様子だったのか聞いてみましょう。



プレゼンテーションをみて、わからなかった事や興味がわいたことはありませんか。
 質問や感想を“ワシントン州日米協会”までメールで送ってください。
 日本語でも英語でもどちらでも構いません。
 みなさんからのおたよりをアメリカでお待ちしています！
 最後まで見て頂き、ありがとうございました。

Now that you've seen a slice of life in an American school, do you have any more questions?
 Something more you want to learn? Something that sparked your interest?
 Please send questions, thoughts, and impressions by email to the Japan-America Society of the
 state of Washington.
 Questions or comments can be in English or Japanese.
 We will be awaiting your letters and emails in America!
 Thank you very much for watching our presentation.



この America in the Schools プログラムは米日財団からの助成金により2015年ワシントン州日米協会が作成したものです。

The America in the Schools Program was created by the Japan-America Society of the State of Washington in 2015 thanks to the grant of the U.S.-Japan Foundation.

皆様がご覧になっている AIS ハンドブック（改訂版・オレンジ）は、ワシントン州日米協会2016-17 会長であるテイ・ヨシタニ氏の Port Blakely 役員業務からの引退を記念した寄付金で印刷されました。心よりお礼申し上げます。

Tay Yoshitani, 2016-2017 Chair, recently retired from the Board of Port Blakely, a Seattle-based renewable forest products company. In honor of his work as the Chair of the Society, Port Blakely has donated \$5,000 towards America in the Schools, to increase understanding between the youth of our countries.

Our sincerest thanks to Port Blakely and Tay Yoshitani.



子供たちから寄せられた、
感想の一部をご紹介します。

日米協会様へ
疑問に思ったことがあります。
それはなぜ体育館でご飯を食べるのかで
す。教室で食べるのではないから疑問に思
いました。
いいなと思ったことは、日本では自分たちで
ごはんをするけどアメリカでは従って買ったか
やと思うといいなと思いました。
友達や家族のことでもたくさん見てい
たら私も楽しそうだなと思いました。
アメリカの学校と神戸の学校は、ちがう
けどそれぞれ良い所がたくさんあるな
かたです。
全体的に神戸の小学校とはちがうけ
どアメリカでは運動場が広いので遊べ
ますと思います。

日米協会様へ
学校が幼稚園と一緒なのがいいなと思
いました。床がカーペットかいてあるのか
いいなと思いました。学校には、色んな
人種がいるのいいなと思いました。
同じ家族でもちがうなと思いました。

日米協会様小音ア小学校で
思ったことは、おかしやコンビニ
ターナでのあつかいがあますぎる
質問ですがなぜあんなにじやうじかん
少ないのでもう少しのばしたらどうも
そあなら、日本にもそのせいでいいと
思います。しかもパソコンで言いたいも
ちできて(すこ)いいなと思いました。

日米協会様小音ア小学校で
思ったことは、おかしやコンビニ
ターナでのあつかいがあますぎる
質問ですがなぜあんなにじやうじかん
少ないのでもう少しのばしたらどうも
そあなら、日本にもそのせいでいいと
思います。しかもパソコンで言いたいも
ちできて(すこ)いいなと思いました。

日米協会様へ
給食はなぜ体育館で食べるのかなと
思いました。ランドセルじゃなくてリュックサ
ックがいいのはいいなと思いました。
カーペットの上でくつがいているのいいな
と思いました。パソコンが自分たちで使
いこなしました。おかしやコンビニでい
いなと思いました。つくえがあるからつくえを
つかたりいいのいいなと思いました。給食は自分
でえらぶのがいいなと思いました。ハイキ
ンゲンで自分の好きなのをとっていいなと思
いました。

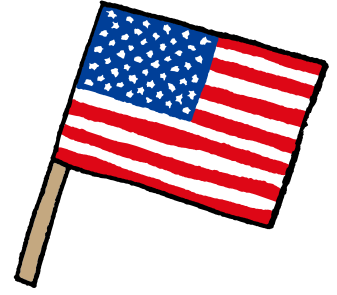


JAPAN-AMERICA
SOCIETY of the
State of Washington
ワシントン州日米協会



アメリカのこと、 なにかしってるかな？

なんでもいいよ、書いてみようね。



(年 月 日) 名前 _____



America In the Schools

(年 月 日) 年 組 名前

日本とアメリカをくらべて、わかった事をかんたんに書いてみましょう。

	自分の学校	アメリカの学校
通学のかばん		
どうやって 学校へ行くか		
校しゃのようす		
上ばきには きかえるか		
教室の中に あるもの		
おやつの時間		
ランチ		
校ていのようす		
そうじの時間		

どんな事が心にのこりましたか。気になった事、おどろいた事などを書いてみましょう。

--

AIS研修を受けた先生の感想

初めて知ったことや、講話を聞いて感じたこと

- 見た目や外見にかかわらず、その国で生まれ育った人はその国の人間であることに改めて気づかされた。スナックタイムは驚いた。日本とは違う観点、視点からの教育が見られて興味を持てた。
- 以前、米軍基地内の学校へ児童の引率で行った事があったが、教科担任であること、教室の掲示物の工夫、学校のマスコットキャラクター、ランチ等多くの違いを感じた。子供たちもとても驚いていた。国際理解教育として外国の学校について知る事はとても良い事だと思う。
- アメリカの学校の様子についていろいろと学ぶ事ができた。校歌や体操着、上履きや宿題もあまりないことはとても驚いた。また、昼食に関しても自分で選んで食べるシステムということも初めて知った。外国語を教えているのにいろいろわからないことがあったので、国際理解は本当に大切なんだと気づかされた。
- 「違う」ということを「変わっている」でなく「受け入れる」という点に重きをおいて作成したDVDだということがとても良いと感じた。「ヤマモトミカ」さんは、アメリカ人？日本人？というチャプターが一番良かった。

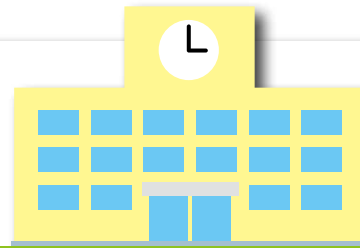
DVDの活用法について

- JISのDVDがあれば、あえてそれを子供たちに見せて「日本のことがアメリカの子供たちにどのように紹介されているのか」を感じさせたり考えさせたりしたい。
- 6年生外国語活動「lesson6（1日の生活を紹介しよう）」で、アメリカの学校の様子を伝えるのに活用できると思う。導入で外国語に興味を持たせる事にも活用できそうだった。
- 私が担任しているのは1年生なので、外国語活動の導入として興味関心を持たせるように見せたい。1年生は説明が必要なので、何回かに分けて見せたい。
- DVDを通して日米の生活を知る事になるが、「アメリカはいいなー」と憧れを持ってもらうのもひとつだが、日本の良さも知ってもらえるように活用していきたい。
- 外国語活動の授業以外でも活用できそう。ただ日本とアメリカの違いを比べるだけではなく、文化の違い等の「違い」がなぜあるのか、調べ学習にも発展させたい。

日米協会への質問など

- 授業の様子なども見てみたい。また、教室掲示など、どのような工夫があるのか知りたい。
- アメリカの子供たちが、日本の学校の様子を見て、うらやましがること何なのかが知りたい。
- 日米協会のJapan in the schoolsを見てみたい。そしてアメリカ人がどう思ったのか知りたい。

AIS実施校児童からの感想 Comments from Students



黒板とホワイトボードや、はじめて知ったことがいっぱいです。お弁当やいっぱい楽しいことが知れました。

I learned many new, fun things such as the blackboard, whiteboard, and lunch box.

チャイムの合図とか、色んなところは日本と違うところがいっぱいあったからびっくりしました。

It was very surprising that there are many cultural differences between the US and Japanese schools such as the sound of the school bell.

自分のお金を渡してバイキングするなんて驚きました。あと日本の小学校ではコンピュータで勉強しないのに、アメリカではコンピュータで勉強するのを知れてよかったです。

I'm surprised that they pay for a lunch buffet. It's good to know that they use computer for study while we don't in Japan.

日本の世界地図とアメリカの世界地図が違っていると知れて嬉しかったです。

I am glad to know a world map seen in the US is different from Japan.

給食を食べる時間の時が、自分で選んで食べることがディナーのレストランみたいでした。

Lunchtime in the US looks like the dinnertime in a restaurant because they can choose what they want to eat.

アメリカの州は国旗の星の数と同じ50州だとは知りませんでした。「行ってきます」「行ってらっしゃい」が英語では両方「グッドバイ」と言うのが不思議に思いました。学校にカフェテリアがあるのが不思議だと思いました。

I didn't know that the number of stars on the American flag stands for the number of the states. I wonder why the phrase, "good bye", is applied to both "itterasshai" and "ittekimasu".



アメリカの学校ではバックパックって言うものを背負って行くのを初めて知りました。ランチの前におやつがあるのがびっくりしました。アメリカの小学校では掃除がないのはどうしてかなって思いました。

I didn't know that students in the US use backpacks for school. It is surprising that snack time is before lunch in schools in the US. Also, I wonder why schools in the US don't have cleaning time.

Elementary School in USA ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★

- 生徒達はプリスクールを卒園すると、小学校に併設されたキンダーガートン(幼稚園年長に相当)に入学する。
- 学年は9月に始まり、6月に終わる。
(州によって8月に始まり5月に終わる場合もある)
- 児童は徒歩、車、自転車やスクールバスで登校する。
(16歳から免許を取れる)
- カリキュラムは学区ごとで決められ、読書などはクラス内でレベル別授業を行う。
- 児童の修学状態は、全国で標準化されたテストによって試される。
- 放課後の美術やチェスなどのクラブ活動は、すべての学年が参加できる。
- コンピュータプログラミングは、学校の教育に積極的に含まれている。
- 児童の学力によっては、上級クラスや特別クラスを受けることができる。

夏、冬、春休み以外の
休みが多い！

学校の **ICT化**が
とても進んでいる！

PTSA の主催で、学校の設備や人員確保のための**ファンドレイズ**(資金集めイベント)がある。

小学生以下の子供だけでのお使いやお留守番は**育児放棄**とみなされ、児童相談所からの指導対象となる！

クラス内で父兄の
ボランティアが活発！

主な学校はバンドやオーケストラのような**選択科目**がある！



ココがびっくり！

Pajama Day といって、**パジャマ**を着て学校に行く日がある！

個人懇談はあるが、学級懇談や授業参観は**ない**！(かわりに**オープンハウス**といって、年初の夜に父兄が参加して担任の今後1年間の予定を聞く日がある。)

教科書や筆記用具はクラスルームでシェアするので、そういった物に名前を書く習慣が**ない**！

★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ Elementary School in Japan

- 学校は4月に始まり、3月に終わる。
- 卒業前に、6年生全員参加の修学旅行がある。
- 集団登校で学校まで歩くことが普通。
- 朝礼と下校時に、児童は先生にお辞儀をする。
- 体操服や体育館シューズが必要。
- 生徒、先生、そして来客も、校内で上履きかスリッパに履き替える。
- 家庭科、道徳教育の授業がある。
- 無料配布の教科書がある。

JASSW スタッフで元 JET の二人が、日本の小学校でびっくりしたことを教えてくださいました。

ほとんどの学校に、夏に水泳の授業をするためのプールがある！

運動会やマラソン大会がある！



キャロリン・ピータソン
京都府城陽市に4年間 ALT として勤務。
中学校で日本語を勉強し始めてから、
日本に興味を持つようになった。
ハワイ大学日本語専攻。

校長先生も含めて、大人も子供も同じものを食べる。
すべてのランチに2種類のタンパク質、牛乳、ご飯
かパン、スープと野菜が入っている！

低学年でもまっすぐきれいに素早く
並ぶことができる！



マックス・ウィリス
ワシントン大学で日本語を専攻後、JET に
応募。千葉県鴨川に ALT として配属された。
もう一度、ぜひ日本で英語を教えたいと願っ
ている。

● Japan in a Suitcase - *Introductory Lessons*

This program consists of 3 lessons about school life and Japanese history. The goal of these lessons is to get American students interested in Japanese culture. Volunteers bring a suitcase filled with real props from Japan like textbooks, randoseru (standard elementary school backpacks), lunch serving outfits, school uniforms, and more. Taro and Hanako, the two students that are the focus of the Japanese school life lessons, teach students about aspects of the daily life of Japanese kids, like cleaning the classroom, serving lunch, getting snacks at a konbini (convenience store), and participating in school clubs. Tokaido gives an overview of 2,000 years of Japanese history and culture.



Ms. Mayumi Sklar, Recipient of The Lily McMahan Outstanding Volunteer Award in 2015



Taro

The elementary school life of Taro, presented to grades 1-5.



Hanako

The daily life of Hanako, presented to middle and high school students.



Tokaido

Social Studies material which covers history and world geography for middle and high school students.

● Japanese Language and Culture Visits - *Immersion Lessons*



These lessons take Japanese studies beyond the textbook and present students with real-life situations in which they can use their Japanese skills through role-plays. For high school students studying Japanese, we have 3 immersion lessons — Customs, Shopping, and Restaurant. Students

get the chance to put their Japanese to use with native speakers close to their age, and learn important phrases that they can use when visiting someone's house in Japan, searching for something when shopping, or ordering at a restaurant.



Many Japanese students who come to Seattle have experienced JIS as volunteers.



Customs (Beginner level)



Shopping (Intermediate level)



Restaurant (Advanced level)